

第2次白山市地域福祉計画

平成29年度～33年度



思いやりのこころでつなぐ
白山のK I Z U N A～絆～

平成29年3月

白山市

はじめに

白山市は、白山ろくから日本海に面した平野部まで、地理的環境や培ってきた文化等が異なる地域を擁しています。少子高齢化や過疎化の進む山間部や、ライフスタイル等の変化により地域のつながりが希薄化している平野部など、それぞれの実状に即した地域福祉を実現するためには、住民一人ひとりが自分の身の回りに目を配り、自分にできることを実践していく必要があります。

これまで、高齢者や障害者、子育て世帯など、支援を必要としつつも声をあげることが困難な人たちをはじめ、白山市で生きるすべての人々に寄り添うために、「第1次白山市地域福祉計画」をもとに地域福祉施策に取り組んでまいりました。

今回、第1次計画を進めるなかで浮かび上がってきた問題点等を改めて見直し、変化を続ける社会情勢に対応するため「第2次白山市地域福祉計画」を策定いたしました。引き続き「思いやりのこころでつなぐ 白山のK I Z U N A～絆～」を基本理念として掲げ、白山市にお住まいの皆様や関係団体・機関等の皆様と適宜連携をとりながら、「人と人とのつながりを深めよう」、「一人ひとりが主役の地域活動を進めよう」、「誰もが安心して暮らせる仕組みを充実させよう」という三つの基本目標の達成を目指してまいります。

年齢や性別、住んでいる地域、身体の状態などに関わらず、誰もがひとりの人間として尊重され、安心して暮らすことができる白山市にするため、よりいっそう地域福祉を推進してまいります。

市民の皆様にはぜひとも、地域福祉の主体は市民の皆様であること、そして地域福祉の成就には一人ひとりが思いやりの視点を持つことが不可欠であることを十分にご理解いただき、今後の活動によりいっそうのご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心なご議論を交わしていただきました白山市地域福祉計画策定委員の皆様をはじめ、アンケート調査やパブリックコメントにご協力いただきました市民の皆様並びに関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。

平成29年3月

白山市長 山田 憲昭

— 目次 —

第1章 計画の策定にあたって	1
1 地域福祉の考え方	1
2 地域福祉計画策定の背景	2
3 計画の目的	3
4 計画の位置づけ	3
5 計画の期間	4
6 計画の策定体制	4
7 地域の捉え方	5
第2章 計画の基本的な考え方	6
1 計画の基本理念	6
2 計画の基本目標	7
3 施策の体系	8
4 重点施策	9
「主な活動主体」の分類について	11
第3章 目標達成のための具体的施策	12
1 人と人とのつながりを深めよう	12
(1) 隣近所とのつながりを深める	12
(2) 地域での交流を進める	14
2 一人ひとりが主役の地域活動を進めよう	17
(1) 身近な地域活動を充実する	17
(2) ボランティア・NPO 活動等を広める	20
(3) 地域福祉活動を担う人を育てる	23
(4) 誰もが利用しやすい施設を広げる	26
3 誰もが安心して暮らせる仕組みを充実させよう	29
(1) 情報提供・相談支援の体制をつくる	29

(2) 安心して生活できる環境を整える	32
(3) 支援が必要な人を見守る	35
(4) 緊急・災害時の助け合いの体制をつくる	41
第4章 地域福祉の推進体制	44
1 計画の推進体制.....	44
(1) 地域住民の役割	44
(2) ボランティア・事業者の役割	44
(3) 市社会福祉協議会の役割	44
(4) 行政の役割.....	44
2 計画の進捗管理.....	46
資料編	47
1 白山市地域福祉計画策定委員会設置要綱.....	47
2 第2次白山市地域福祉計画策定委員会名簿.....	49
3 白山市地域福祉計画の策定経過.....	50
4 人口・世帯.....	51
(1) 人口の推移.....	51
(2) 地域別人口.....	52
(3) 自然増減の推移	53
(4) 社会増減の推移	53
(5) 世帯数の推移.....	54
(6) 人口の将来推計	55
(7) 人口ピラミッド	56
5 子ども・高齢者・障害のある人や健康を取り巻く状況	57
(1) 子どもの状況	57
(2) 高齢者の状況	58
(3) 障害のある人の状況	60
(4) 健康の状況.....	61

(5) 外国人住民数の推移	62
6 福祉避難所一覧.....	63
7 アンケート調査結果からみる市民意識	64
(1) アンケート調査の概況.....	64
(2) アンケート調査結果	65
8 用語解説.....	91